

# 三浦記念賞 2個人1団体

## 山形市 産業経済に貢献

高島電機会長

井上弓子氏

市中小企業  
連盟会長

和合成治氏

ヤマコン

山形市は14日、産業経済の向上に功績があった個人、団体をたたえる「三浦記念賞」の本年度受賞者を発表した。受賞者は高島電機会長の井上弓子氏(69)＝城北町1丁目、市中小企業連盟会長の和合成治氏(77)＝十日町2丁目と、コンクリート圧送工事のヤマコン(佐藤隆彦社長)の2個人、1団体。表彰式は12月8日に同市のパレスグランデールで行われる。

井上氏は高島電機を発展させ、山形商工会議所副会頭や女性会会長に就任。地域経済の活性化、女性経営者の交流促進、資質向上に

尽力した。みやぎ・やまがた女性交流機構の会長としても女性の能力が発揮できる環境づくりに貢献した。和合氏は市中小企業連盟の会長としてリーダーシップを発揮し、会員団体や若手従業者の指導、育成に貢献している。山形米穀商業協同組合の理事長としても県産米の首都圏への販路拡

大と米穀小売店振興に尽力した。ヤマコンは1966(昭和41)年に山形コンクリートサービスとして創立。国内有数のコンクリート圧送業者としての地位を確立した。太陽光の売電を開始するなど、幅広い事業を展開し、市の産業経済の振興発

展に貢献している。賞は、経済学者で西羽銀行(現山形銀行)の頭取などを務めた故三浦新七博士の功績をたたえ63(昭和38)年度に創設された。三浦新七博士記念会(代表理事・佐藤孝弘市長)が毎年授与し、昨年までに88個人、54団体が受賞している。



井上弓子氏



和合成治氏